

警察官 (I類) 教養試験問題

平成27年5月3日 (日) 実施

※ 指示があるまで開いてはいけません。

【注意事項】

- 1 問題は全部で**50題**、**27ページ**です。時間は**2時間**です。
- 2 乱丁、落丁があれば、申し出てください。
- 3 解答用紙の記入方法は次のとおりです。
 - (1) 組番号、試験区分、受験番号はあらかじめ記入・マークされていますので、誤りがなければ確認してください。
 - (2) 受付番号を正しく記入し、該当する番号の○をHBの鉛筆又はシャープペンシルで黒く塗りつぶしてください。

【例】 3組、試験区分男性警察官I類、受験番号123番、受付番号654番の受験者は、下記ようになります。

| | | | |
|-------------|-----|---|---|
| | 0 | 0 | 3 |
| | 番号 | | |
| 組 番 号 | ●●○ | | |
| | ①①① | | |
| | ②②② | | |
| | ③③● | | |
| | ④④④ | | |
| | ⑤⑤⑤ | | |
| | ⑥⑥⑥ | | |
| | ⑦⑦⑦ | | |
| | ⑧⑧⑧ | | |
| | ⑨⑨⑨ | | |

| | | |
|-------------|--------|--------|
| | I類 | |
| | 試験区分 | |
| 警 察 官 | 男 性 | I類 ● |
| | | II類 ○ |
| | | III類 ○ |
| 警 察 官 | 女 性 | I類 ○ |
| | | II類 ○ |
| | | III類 ○ |

| | | | | | |
|--|-------|---|---|---|---|
| | 0 | 0 | 1 | 2 | 3 |
| | 受験番号 | | | | |
| | ●●○①① | | | | |
| | ①①●①① | | | | |
| | ②②②●② | | | | |
| | ③③③③● | | | | |
| | ④④④④④ | | | | |
| | ⑤⑤⑤⑤⑤ | | | | |
| | ⑥⑥⑥⑥⑥ | | | | |
| | ⑦⑦⑦⑦⑦ | | | | |
| | ⑧⑧⑧⑧⑧ | | | | |
| | ⑨⑨⑨⑨⑨ | | | | |

| | | | | | |
|--|-------|---|---|---|---|
| | 0 | 0 | 6 | 5 | 4 |
| | 受付番号 | | | | |
| | ●●○①① | | | | |
| | ①①①①① | | | | |
| | ②②②②② | | | | |
| | ③③③③③ | | | | |
| | ④④④④● | | | | |
| | ⑤⑤⑤●⑤ | | | | |
| | ⑥⑥●⑥⑥ | | | | |
| | ⑦⑦⑦⑦⑦ | | | | |
| | ⑧⑧⑧⑧⑧ | | | | |
| | ⑨⑨⑨⑨⑨ | | | | |

- (3) 教養試験解答欄は、各問題の解答番号1から5のうち正しいと思う解答番号の○をHBの鉛筆又はシャープペンシルで黒く塗りつぶしてください。
 - (4) 各問題とも正解は一つですから、二つ以上塗ると誤りになります。
 - (5) 一旦記入してから書き直す場合は、消しゴムできれいに消してください。

※ 砂消しゴムは絶対に使わないでください。
 - (6) 解答用紙にある注意事項をよく確認してください。
- 4 問題の計算などでメモをしたい場合は、問題用紙の余白を使ってください。
 - 5 試験時間中に問題集を切り取る、計算機を使用する、携帯電話、スマートフォン、腕時計型端末、電子機器等を操作するなどの行為は、一切禁止します。
 - 6 試験終了後、この問題集は持ち帰ることができます。

～ 本試験問題の無断転載及び複製を一切禁止します。 ～

[No. 1] 憲法が保障する経済的自由権に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 憲法が保障する職業選択の自由とは、自己の従事する職業を決定する自由を意味し、いわゆる営業の自由を含むものであるから、国家が政策的な配慮に基づいて積極的な規制を加えることは許されない。
- (2) 憲法第 22 条第 1 項は、外国人が我が国に入国することについても規定されているものであり、外国人の入国の許否は国家の自由裁量により決定し得るものではない。
- (3) 海外渡航の自由は明文で保障されており、外国旅行の自由に対しては、公共の福祉のための合理的なものであっても制限を加えることはできない。
- (4) 憲法は、個人の自由意思で国籍を離脱することを認めているが、無国籍になる自由を含むものではない。
- (5) 我が国に在留する外国人は、憲法上、外国へ一時旅行する自由を保障されていることから当然に、再入国の自由も保障されている。

[No. 2] 必ず両院協議会を開かなければならない場合の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

- A 条約の締結の承認について、両議院の議決が一致しないとき。
- B 内閣総理大臣の指名について、両議院の議決が一致しないとき。
- C 予算の議決について、両議院の議決が一致しないとき。
- D 国会の会期延長について、両議院の議決が一致しないとき。
- E 法律案の議決について、両議院の議決が一致しないとき。

- (1) A、B、C
- (2) A、C、D
- (3) B、E
- (4) B、D、E
- (5) C、D

[No. 3] 我が国の政党政治の歴史に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 明治憲法下では本格的な政党政治が行われる情勢にはなく、戦後の片山内閣が我が国で実現した最初の政党内閣である。
- (2) 1955年の革新政党的合同によって日本社会党が結成され、自由民主党と議席数において伯仲し、本格的な二大政党制が成立した。
- (3) 55年体制と呼ばれる政権交代のない自由民主党の単独優位体制が終わったのは、非自民連立の細川内閣が成立したときである。
- (4) 自由民主党は、1990年代から公明党、自由党、保守党等と連立政権を形成したが、日本社会党と連立を組んだことはない。
- (5) 2009年の総選挙において、「聖域なき構造改革」を掲げる民主党が政権を獲得したが、次の総選挙では再び自由民主党に政権が移った。

[No. 4] アメリカ合衆国の大統領制に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 大統領は、議会に対して法案及び予算案を提出する権限を有する。
- (2) 議会が可決した法案に対し、大統領は拒否権を発動することができる。
- (3) 行政府の主要人事は、大統領の専管事項に属し、議会はこれに関与できない。
- (4) 条約を批准する権限は、国家元首としての大統領に属する。
- (5) 大統領に仮に非行があっても、議会がこれを解任することはできない。

[No. 5] 国民経済の指標に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 国民総生産は、1年間に国内で活動する経済主体が生産し、市場で取引された付加価値の合計である。
- (2) 国内総生産は、国民総生産に政府の活動に係る補助金を加えたものである。
- (3) 国民所得は、国民総生産から中間生産物を控除したものである。
- (4) 生産国民所得は、分配国民所得及び支出国民所得のいずれとも一致する。
- (5) 国民純生産は、国民総生産に余暇や住環境を経済評価して加減した国民福祉指標である。

[No. 6] 我が国の租税制度に関する記述中の空所A～Eに当てはまる語句の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

租税は、納税者と税負担者が同一である（ A ）のような直接税と、両者が異なる（ B ）のような間接税とに分けられる。第二次世界大戦前の我が国は（ C ）の比重が高かったが、戦後は1949年のシャウプ勧告を受けて税制を改革し（ D ）中心主義に改められた。消費税は所得の多い少ないにかかわらず一律に課税されるため、低所得者ほど負担が重くなるという（ E ）の問題が指摘されている。

| | A | B | C | D | E |
|-----|------|-------|-----|-----|-----|
| (1) | 所得税 | 消費税 | 間接税 | 直接税 | 逆進性 |
| (2) | たばこ税 | 贈与税 | 間接税 | 直接税 | 累進性 |
| (3) | 酒税 | 自動車税 | 直接税 | 間接税 | 逆進性 |
| (4) | 法人税 | 固定資産税 | 直接税 | 間接税 | 累進性 |
| (5) | 相続税 | 関税 | 直接税 | 間接税 | 逆進性 |

[No. 7] 最近の出来事に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 昨年9月中旬以降、尖閣諸島周辺海域に中国サンゴ船とみられる船舶が多数確認され、10月から12月にかけて同海域において海上保安庁が中国人船長10人を逮捕した。
- (2) 昨年11月、米軍普天間飛行場の名護市辺野古への移設が最大の争点となった沖縄県知事選挙が行われ、辺野古移設に賛成する翁長雄志氏が初当選した。
- (3) 本年1月に衆議院議員総選挙が行われ、与党の自民、公明両党が合わせて326議席を獲得した。1月投票実施の総選挙としては史上3回目であり、投票率は小選挙区で52.66%であった。
- (4) 本年1月、安倍総理大臣はエジプト・カイロにおいて、中東地域の平和と安定に向け、人道支援やインフラ整備など非軍事分野へ新たに25億ドル相当の支援を行うと表明した。
- (5) 本年2月、財務省は日本銀行と韓国銀行間の二国間通貨スワップ取極を1年間延長することを発表した。

[No. 8] 危険ドラッグに関する記述として、妥当でないのはどれか。

- (1) 危険ドラッグには、既に規制されている麻薬や覚醒剤の化学構造を少しだけ変えた人体に有害な物質が含まれている。
- (2) 有害な薬物として薬事法に基づいて指定された危険ドラッグは、製造・販売が規制されるが、個人の所持・使用は処罰の対象とならない。
- (3) 危険ドラッグは、雑貨ショップやセレクトショップのような店舗で、お香、バスソルト、ハーブ、アロマなどを偽装して売られている例がある。
- (4) 特定の店舗の立ち入り検査で商品の販売停止命令を出した場合、官報で告示の上、全国の業者に一律に販売を禁止できる。
- (5) 危険ドラッグに含まれる成分は、脳に強く作用するので、幻覚・幻聴、疲労感・倦怠感、意識障害などが起こり、死に至る場合もある。

[No. 9] 昨年10月17日に認可されたリニア中央新幹線の工事実施計画に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) JR東海は、品川と名古屋を結ぶリニア中央新幹線を東京オリンピックに合わせて開業する予定である。
- (2) 品川・名古屋間の途中駅は、神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県に設ける予定である。
- (3) リニア方式は、側壁に囲まれて浮上して走るため、品川・名古屋間のルートのほとんどが地上走行となるが、騒音は全くない。
- (4) 争点となっていた南アルプスのトンネル工事については、環境に配慮して迂回ルートを取る事となった。
- (5) 品川・名古屋間の総工事費は5兆5,235億円で、JR東海と設置駅の地元自治体が共同して賄うとしている。

[No.1 0] 鎌倉時代の政治体制に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 源頼朝は、関東武士団と所領支配を通じて成立する封建関係と呼ばれる主従関係を結び、彼らを御家人として組織した。
- (2) 鎌倉幕府は、支配機構として、中央に侍所、政所及び公文所を置き、地方には各国ごとに国司と郡司を置いた。
- (3) 将軍職は、三代将軍実朝が暗殺された後は置かれず、後継となった北条氏は将軍に変えて執権の名で幕府を統率した。
- (4) 後醍醐天皇が惹き起こした承久の乱を契機に、鎌倉幕府の支配は全国に及び、朝廷に対する政治的優位が確立した。
- (5) 北条泰時の時代に確立した執権政治とは、政治の決定や裁判の判決などの権限を執権一人に集権する幕府政治の体制をいう。

[No.1 1] 江戸幕府の倒壊と明治新政府の成立に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 岩倉具視は、山内容堂の建策を受け、政権を朝廷に統一して合議政治を行う構想を将軍徳川慶喜に進言し、慶喜はこれに基づいて大政奉還を奏上した。
- (2) 討幕派は、薩長の兵力を京都周辺に集結させ、孝明天皇を戴いて、幕府の制度を廃止するとともに旧制度を全面的に復活させる王政復古を宣言した。
- (3) 強硬派の旧幕府軍は、江戸城開城を阻止するために各地で抗戦したが、上野戦争、東北戦争、箱館戦争及び西南戦争に至る一連の内戦を戊辰戦争という。
- (4) 新政府は、五箇条の誓文によって天皇親政と開国進取をめざす政権の基本方針を明らかにし、政体書によって太政官政府の官制と地方制度を定めた。
- (5) 版籍奉還の断行により、封建的領有制が一掃され、軍事及び財政の権限が中央政府に集中し、府知事や県令はすべて中央政府が任命することとなった。

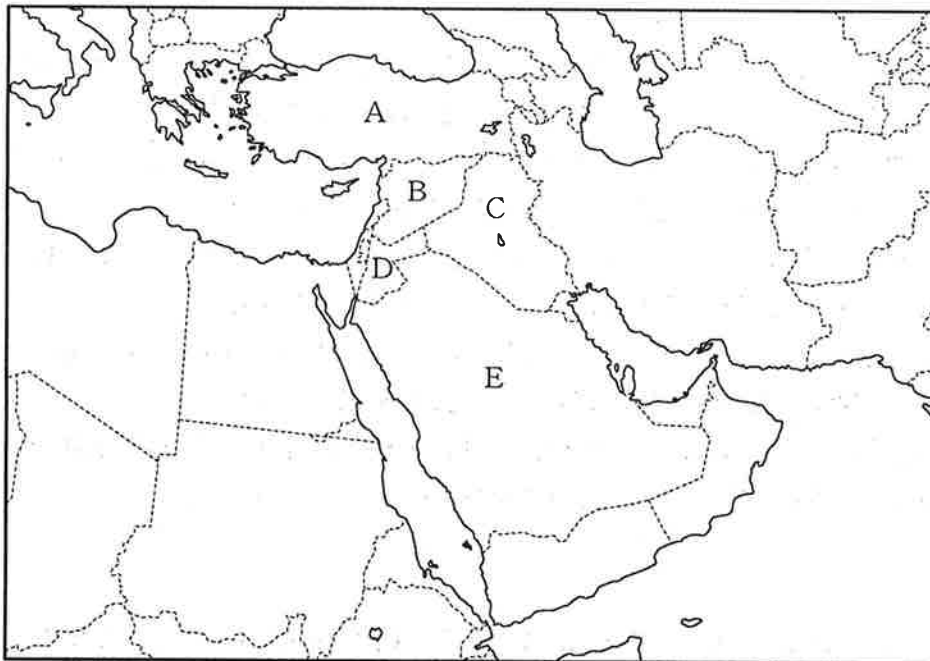
[No.1 2] 1929年に始まった世界恐慌のなか、政府の統制のもとで企業に生産や価格の規制を行わせて産業の復興を促す全国産業復興法を制定し、農業調整法で農業生産を調整し、農産物の価格を引き上げて農民の生活を安定させるなど、ニューディールと呼ばれる経済復興政策を実施したアメリカ大統領として、最も妥当なのはどれか。

- (1) リチャード・ニクソン
- (2) ハーバート・フーヴァー
- (3) ハリー・S・トルーマン
- (4) ドワイト・D・アイゼンハワー
- (5) フランクリン・ローズヴェルト

[No.1 3] イギリス革命と立憲政治の成立過程に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 王権神授説を唱えていたジェームズ1世に対し、議会は貴族と結んで、議会の同意なしに課税しないことなどを内容とする大憲章を認めさせた。
- (2) 国王の専制政治を国民の歴史的な権利に基づいて批判した権利の請願によって、内閣が国王ではなく、議会に対して責任を負う責任内閣制度が成立した。
- (3) クロムウェルは、独立派を議会から追放し、ピューリタンを弾圧する一方で国王を処刑して共和政をうちたてたが、議会王党派によって追放された。
- (4) 王政復古後の議会は、王権と国教徒を擁護するホイッグ党と、議会の権利を守ろうとするトーリー党という二大政党によって支配された。
- (5) 議会に招かれたオランダ総督ウィレム夫妻は、議会のみが立法権を持つことを明記した権利の宣言を承認し、共同で王位に就き、権利の章典を発布した。

[No.1 4] 次の中東地域の地図におけるA～Eの国名の組合せとして、最も妥当なのはどれか。



- | | A | B | C | D | E |
|-----|------|------|------|-------|---------|
| (1) | トルコ | シリア | イラク | ヨルダン | サウジアラビア |
| (2) | トルコ | ヨルダン | シリア | イスラエル | イラン |
| (3) | シリア | イラク | レバノン | イスラエル | イラン |
| (4) | シリア | ヨルダン | レバノン | イラン | トルコ |
| (5) | レバノン | シリア | イラク | イラン | サウジアラビア |

[No.15] 土壌の種類とその特色の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

- (1) レグール … 玄武岩が風化して生成した黒色の成帯土壌
- (2) ラトソル … 冷帯のタイガ地域に生成する酸性の成帯土壌
- (3) ポドソル … 熱帯・亜熱帯地方に分布する赤色の成帯土壌
- (4) テラロッサ … 石灰岩が風化して生成した赤色の間帯土壌
- (5) テラローシャ … 石灰岩が風化して生成した黒色の間帯土壌

[No.16] 17世紀のヨーロッパにおける思想に関する記述中の空所A～Dに当てはまる語句の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

近代ヨーロッパで進行した科学革命により、これまで教会で説かれていたスコラ哲学の世界観が揺らいでくると、近代人の理性や知性の力を重視する（A）と（B）が提唱された。フランシス=ベーコンは（A）の立場から、観察を通して得られる個別的な経験的事実を数多く集め、それらを比較分類することで共通する一般法則を発見しようとする（C）を提唱した。デカルトは（B）の立場から、確実な根本原理を出発点とし、誰にでもはっきりとわかる論理的思考を進めることによって、個々の出来事や事物の存在を確実なものとして論証する（D）を提唱した。

- | | A | B | C | D |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| (1) | 合理論 | 経験論 | 帰納法 | 弁証法 |
| (2) | 合理論 | 経験論 | 弁証法 | 演繹法 |
| (3) | 経験論 | 合理論 | 演繹法 | 帰納法 |
| (4) | 経験論 | 合理論 | 帰納法 | 演繹法 |
| (5) | 経験論 | 合理論 | 弁証法 | 帰納法 |

[No.17] 次の文学者とその著書の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

- | | 夏目漱石 | 太宰治 | 芥川龍之介 |
|-----|--------|--------|-------|
| (1) | 坊っちゃん | 人間失格 | 春と修羅 |
| (2) | 三四郎 | 罪と罰 | 金閣寺 |
| (3) | あめりか物語 | グッド・バイ | 手巾 |
| (4) | それから | 斜陽 | 芋粥 |
| (5) | 田舎教師 | 走れメロス | 鼻 |

[No. 1 8] 類義語の組合せとして、妥当でないのはどれか。

- (1) 造詣 … 意匠
- (2) 丁寧 … 慇懃
- (3) 承認 … 是認
- (4) 技量 … 手腕
- (5) 思慮 … 分別

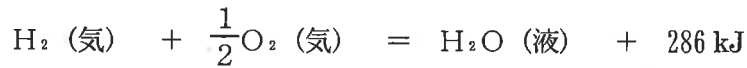
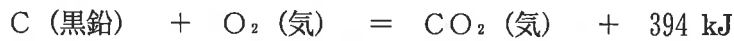
[No. 1 9] 次に掲げる括弧内の慣用表現とそれを用いる状況との組合せとして、最も妥当なのはどれか。

- (1) 「一頭地を抜く」—— 準備にとりかかったのが早かったので、他の競争相手に負けるという不安は浮かばなかった。
- (2) 「烏有に帰す」—— 災害に遭ってそれまで長い年月をかけて収集した美術品がすべて失われてしまった。
- (3) 「後生畏るべし」—— 仮に一時的にその場を取り繕っても、将来のいつか真実が露呈しないとも限らない。
- (4) 「毛を吹いて疵を求める」—— よかれと思ってしたことが、皮肉にもためにならずにかえって非難された。
- (5) 「ひそみに倣う」—— 誰も積極的に言い出さないことなので、その雰囲気察して自分も黙っていることにした。

[No. 2 0] 100Vの電圧をかけると500Wの電力を消費するニクロム線の抵抗の値として、正しいのはどれか。

- (1) 10Ω
- (2) 20Ω
- (3) 25Ω
- (4) 40Ω
- (5) 50Ω

[No. 2 1] 次の熱化学方程式を用いて求められるプロパンC₃H₈の燃焼熱として、最も妥当なのはどれか。



- (1) 575 kJ/mol
- (2) 785 kJ/mol
- (3) 1754 kJ/mol
- (4) 2221 kJ/mol
- (5) 2326 kJ/mol

[No. 2 2] 免疫に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 免疫にかかわる細胞を総称してリンパ球と呼び、白血球やマクロファージなど多くの種類がある。
- (2) 免疫機構によって自己にあらざる異物と認識され、リンパ球の作用で排除される物質を抗体と呼ぶ。
- (3) 抗原抗体反応とは、免疫グロブリンと呼ばれる抗原が抗体に作用して、無害な物質を形成する反応である。
- (4) 移植手術の際に移植された組織が定着しないで脱落する拒絶反応は、免疫の作用によって起こる。
- (5) アレルギーは、体内に取り込まれた異物に対して機能すべき免疫反応が働かないために起こる。

[No. 2 3] 太陽に関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 太陽の表面に現れる黒点は、周囲よりも温度が1000~1500Kほど高い部分である。
- (2) 太陽の光球外側で見られる巨大な炎のような気体をフレアという。
- (3) 太陽表面から放出される電気を帯びた高速の粒子の流れを太陽風という。
- (4) 太陽表面から放出される莫大なエネルギーの源は、ウランの核分裂反応である。
- (5) 黒点付近の彩層とコロナの一部が突然明るくなる現象をプロミネンスという。

[No. 2 4] 次の英文における進行形の用法が適切なものとして、最も妥当なのはどれか。

- (1) Flowers in the garden are smelling sweet.
- (2) Our class is consisting of thirty students.
- (3) He is hearing the music.
- (4) I'm remembering his phone number.
- (5) We are leaving early tomorrow morning.

[No. 2 5] 次の英文の空所に入れるべき接続語句として、最も妥当なのはどれか。

She practiced the dance lesson two hours everyday. (), she increased her skills in dancing.

- (1) As a result
- (2) Although
- (3) Since
- (4) Because
- (5) Provided

[No. 26] 次の英文の内容と合致しているものとして、最も妥当なのはどれか。

My childhood was, on the whole, happy and straightforward, and I felt affection for most of the grown-ups with whom I was brought in contact. I remember a very definite change when I reached what in modern child psychology is called the “latency period*1.” At this stage, I began to enjoy using slang, pretending to have no feelings, and being generally “manly.” I began to despise my people, chiefly because of their extreme horror of slang and their absurd notion that it was dangerous to climb trees. So many things were forbidden me that I acquired the habit of deceit, in which I persisted up to the age of twenty-one. It became second nature to me to think that whatever I was doing had better be kept to myself, and I have never quite overcome the impulse to concealment which was thus generated. I still have an impulse to hide what I am reading when anybody comes into the room, and to hold my tongue generally as to where I have been, and what I have done. It is only by a certain effort of will that I can overcome this impulse, which was generated by the years during which I had to find my way among a set of foolish prohibitions.

The years of adolescence were to me very lonely and very unhappy. Both in the life of the emotions and in the life of the intellect, I was obliged to preserve an impenetrable*2 secrecy towards my people. My interests were divided between sex, religion, and mathematics. I find the recollection of my sexual preoccupation in adolescence unpleasant. I do not like to remember how I felt in those years, but I will do my best to relate things as they were and not as I could wish them to have been.

(注) latency period*1 潜伏期 / impenetrable*2 踏み込めない

- (1) 著者の幼年時代は、何かと男らしくすることを強要されたことを除けば、概して幸福で素直であった。
- (2) 著者は、子供の頃、大人たちがしばしば人をだますことに気付き、周囲の人々を軽蔑するようになった。
- (3) 著者は、ものごとを隠しておきたいという子供の頃に身についた衝動を、ついに克服できなかった。
- (4) 著者は、ばかばかしい多くの禁制から解放された青春期に入って、ようやく幸福を感じることができた。
- (5) 著者は、青春期に性に対して夢中になったことを、愚かしくもほほえましい思い出と感じている。

[No. 27] 次の英文の内容と合致しているものとして、最も妥当なのはどれか。

Not believe in Santa Claus! You might as well not believe in fairies! You might get your papa to hire men to watch in all the chimneys on Christmas Eve to catch Santa Claus, but even if they did not see Santa Claus coming down, what would that prove? Nobody sees Santa Claus, but that is no sign that there is no Santa Claus. The most real things in the world are those that neither children nor men can see. Did you ever see fairies dancing on the lawn? Of course not, but that's no proof that they are not there. Nobody can conceive or imagine all the wonders there are unseen and unseeable in the world.

You may tear apart the baby's rattle*¹ and see what makes the noise inside, but there is a veil covering the unseen world which not the strongest man, nor even the united strength of all the strongest men that ever lived, could tear apart. Only faith, fancy, poetry, love, romance, can push aside that curtain and view and picture the supernal beauty and glory beyond. Is it all real? Ah, Virginia, in all this world there is nothing else real and abiding*².

No Santa Claus! Thank God! he lives, and he lives forever. A thousand years from now, Virginia, nay*³, ten times ten thousand years from now, he will continue to make glad the heart of childhood.

(注) baby's rattle*¹ 赤ちゃんのガラガラ / abiding*² 不変の / nay*³ それどころか

- (1) サンタクロースが煙突を降りてくる姿を目撃できないからといって、サンタクロースの存在が信じられないような人は、子どもの心を失っているのだ。
- (2) 目に見えないもの、見ることができないような世の中の不思議は、すべて人の頭の中で作り出したり、想像したことに過ぎない。
- (3) 目に見えない世界を覆っているベールを、世界一の力持ちが束になってはがしてみたところで、赤ちゃんのガラガラを分解して仕組みを見るのとは全く異なる。
- (4) 本当の真実というものは大人にも子どもにも見えないものだが、信じる心、想像力、詩心、愛と夢みる心だけが、その見えない世界を覆うカーテンを押し開くことができる。
- (5) 世の中におよそ不変というものはあり得ないが、神を信じれば、サンタクロースは存在し、永遠に子どもの心に喜びをもたらし続けてくれる。

[No.28] 次の文章の空所A～Cに当てはまる語句の組合せとして、最も妥当なのはどれか。

「ふと」という言葉は、理由は分からないけれどもある瞬間に、ある物に急に視線がひきつけられたり、あることを思い出したりした時に使う。だから、過去の出来事を語っているところに、この言葉が現われると、描かれる対象が（ A ）に連れ込まれる。

描写している情景が、急に今ここで起こっていることのように感じられる瞬間、日本語では、時制を過去型から現在型に変えることもできる。「わたしは駅へ向かっていた。ふと見ると、駅前におかしな男が立っている。」現在型への移行は、意識の移行を意味する。それは、作者が自分の書いている世界に吸い込まれてしまう魔の瞬間でもある。ドイツ語ではたとえ実験小説でも、時制をひとつの段落の中で混ぜることは滅多にない。

和独辞典で「ふと」を引いてみると、直接の訳語は載っていない。代わりに、実用的な訳文例がいくつか載っている。「ちょうどそちらに目を向けると、その時、」「全く偶然に、」「気がつく」と、「歩いていくと急に、」「今ちょうど思い出したんだけど、」「これという理由も目的もなく、」ひとつの単語を訳すのに、すいぶん苦労しているのが分かる。しかし、理由が分からないからといって、「（ B ）」として説明するのは、違うような気がする。第一、あることにある瞬間、気がつくのが偶然であるはずがない。何か遠い記憶や、目には見えない存在間の交感が働いているに違いない。「わたしが目的を持たずに理由もなしに、そちらを見ると、全く偶然に、木の葉が黄色くなっていることに突然、気がついた。」というようなことではないような気がする。「ふと」の視線には、日常性がなければいけない。（ C ）で、しかも、重要な瞬間。たとえば、仕事を忘れ、人の目を忘れ、お金のことも忘れ、これはこうであるはずというような先入観も忘れて、無心にまわりの世界を眺めると、そこにあっても普通は見ることのできないものが、急にはっきり見えてくることがある。

- | | A | B | C |
|-----|-------|-------|-------|
| (1) | 認識の現在 | 文脈による | 神秘的 |
| (2) | 認識の現在 | 全くの偶然 | あたりまえ |
| (3) | 記憶の彼方 | 文脈による | 神秘的 |
| (4) | 記憶の彼方 | 全くの偶然 | 神秘的 |
| (5) | 記憶の彼方 | 文脈による | あたりまえ |

- [No. 29] 次の文章を先頭に置き、A～Fを並べかえて意味の通る文章にしたときの順番として、最も妥当なのはどれか。

私が今コインを投げようとする。そのとき裏がでるか表がでるかは半々だ ($\frac{1}{2}$ の確率だ)、
ということは何を意味しているのだろうか。ここで大切なのは、今問題にしているのはこ
れから投げるといっただけ一回きりの事件についてである、ということである。

- A これから何十回も投げてそのうち表と裏が大体半々にでる、ということではないのであ
る。次のただ一回きりの投げが問題なのだ。
- B ちょうど、それを受けるも拒むも私の自由だと言っても、その一方をすれば他方をする
自由を示す道が論理的に失われるのと同様である。
- C そこで投げてみる。表がでた。そのことで裏表のチャンスは半々だと言ったことが当っ
たことになるだろうか。もちろんなるまい。
- D しかも確率的予言はその両立不可能な二つの可能性を云々するのである。
- E つまり、裏と表がでる可能性が共にあることを言う確率的予言では、表がでれば裏ので
る可能性を示す機会は失われ、裏がでれば表の可能性は永久に失われる。
- F このとき、裏のでるチャンスは $\frac{9}{10}$ だと言ったとして同様である。それはなお表がでる可
能性もある、と言っているのだから。

- (1) A-B-C-F-D-E
(2) A-C-F-E-B-D
(3) A-D-B-E-C-F
(4) B-C-A-F-E-D
(5) B-E-D-C-A-F

[No. 30] 次の文章の主旨として、最も妥当なのはどれか。

自分はひとりぼっちだと落ち込んだとき、ほんとうに頼りになるのは誰だろうか？ 両親、兄弟姉妹、友人、先生、先輩、後輩。なにも言わずに抱きしめてくれるひと、言葉も抱擁もなくただいっしょにいてくれるひと、言葉の意味が飽和し破裂して音だけになるくらい語りかけてくれるひと。誰が、どんなふうに慰め、どんなふうに励ましてくれるにせよ、最後に必要になるのは、やはり言葉である。

ぼくはけっしてひとりじゃない、いつも孤独といっしょだから、というよく知られた歌があるけれど、私が言いたいのは、その種の気の利いた慰めではない。心の底から愛し、深く尊敬していたひとの口から出てきた、美しくはあってもすぐに消えてしまうような台詞より、意図した饒舌とも念入りな沈黙とも縁のない、ふだんどおりのやりとりからこぼれ出て、いつのまにか身体いっぱい広がっていたひとことのほうが、ずっとありがたい、ということである。

頼りになるのは誰か？ 来るべき時間のなかでそんなふうを考えるのではなく、あのときの、あの言葉が励ましになっていたのだと心が回復したあとで納得するほうが、私には自然だと映る。立ち止まるのではなく、前に進みながら後ろを振り返る。そのときはじめて、自分といっしょにいてくれたものが、姿かたちのない言葉であったと理解できるからだ。

掛ける言葉、掛けられる言葉は無限にあるのに、救われたという感触をもたらすまで育っていく言葉は、じつに限られている。残りは忘却のなかで、みごとに処理されてしまう。おびただしい情報を扱っていながら、孤独を埋めるためにいちばん必要な鍵が見つからないのと、それはおなじ道理である。

しかし、与えられた言葉は、情報は、処理するものではない。日々育てていくものだ。ホーフマンスタールがうたっているとおり、「釣針のように呑みこんで、泳ぎつづけて、いまだにそれに気づかない」（板倉軻音訳）言葉が、情報がある。うまく育たないことの多い、だからこそ貴重な未来の相棒を迎えるために、痛みをこらえて、いましばらくは、その釣り針を心に残したままにしておきたい。

- (1) 孤独を埋めてくれるものは言葉であり、それが大切な言葉だと気付くには、たとえ抵抗があっても、心に留めておく時間が必要である。
- (2) 励ましが必要ときに救われたという感触をもたらすものは、心の底から愛し、深く尊敬していたひとの口から出てきた言葉である。
- (3) 本当の意味で頼りになる人とは、気の利いた慰めではなく、釣り針のように痛みをもたらす言葉を、あえてかけてくれるような人である。
- (4) 人が孤独を感じるのは、掛ける言葉、掛けられる言葉は無限にあるのに、その中に人を励ます力をもつ言葉がほとんどないからである。
- (5) 孤独な人は、魚が呑み込んだ釣り針の痛みに耐えるように、救われたという感触を与える言葉がいつかやってくるのを待つべきである。

[No. 3 1] 次の文章の主旨として、最も妥当なのはどれか。

幼い子がひとりで、たべものを口にもっていくころになると、まずその手に匙が持たされる。「箸」を使うのは修練がいり、親ゆずりとはいかぬ。それに匙をすてて箸をとるまでには長い月日がかかる。

人間や共同体にアプリアリとしてあるもののごとくみえる機能も、実は歴史の陶冶によってしか生まれえない。だから民族や歴史の要求を見きわめることなしに、文化の質の省察も展望しようがない。しかも機能は生命に直結した要求だから環境と時間の中で有為転変する。近代の日本は西欧の機能と伝統的機能の対立にあえぎながら往々「箸」が匙におとると考えた歴史であった。

一片の木材に三つの穴をあけ、ヒモを通しただけで、何とも複雑な格好をした足にはかせて力士の巨体を運び、小さな二本の棒が、大小硬軟、粉から水まで求真の快をむさぼらせてくれる。可憐な野菊を染めた四角の布片が、グッチの鞆より機能的で美しいと西洋人が目をみはった。

機能主義、合理主義、それから近代建築思潮……、みんな西洋から輸入されたことばだが、今ではわれわれの常套語彙になってしまった。だがこう万端、情報化時代とはいえ、プラスチックぐらいは結構だが、建築も美術も、その創造の骨格まで、コンテンポラリー・ヨオロッパ、アメリカの複製を出ることがないというのでは「箸」は声をたてて泣くのである。

- (1) 近代日本が、伝統的文化を無視して西洋の機能をアプリアリとして採用したことは、民族や歴史の要求に反する理不尽なものであった。
- (2) 箸は日本の伝統的文化の陶冶を受けて生まれたものであり、近代の西洋化によってこれが匙に劣るとされるのは悲しむべき理不尽である。
- (3) 日本の伝統的な道具は、箸に代表されるように極めて簡潔なため、その使用に修練が必要であり、それが西洋の機能に圧倒されてしまった理由である。
- (4) 西洋の機能が優勢なこの時代にあっても、建築や美術における創造の基本においては、伝統的機能を忘れてしまいたくないものである。
- (5) 西洋の思想に支配された情報化時代にあっても、日本の伝統的な道具の簡潔で優れた機能は、しばしば西洋に由来するそれを凌駕している。

[No. 3 2] 次の文章の主旨として、最も妥当なのはどれか。

嘘だ嘘だとつぶやきながら読者も佳境に入るのが、私小説の妙味だと思われる。実際に人から私事をあんなふうに微に入り、虚実の間を縫って聞かされたら、たまったものではないはずなのに、これが抑制のきいた淡泊なような文章で書かれると、読んでいてしきりとおもしろいから不思議である。私小説と言えばすぐに実の話と取るムキもあるが、私小説こそ虚構の最たるものである。虚構の度を切りつめたその分だけ、虚構の質は精妙になる。しかも実から虚のほうへわずかに振れたところで、かえって実があらわれたような、得心の感じを読み手に与えるものなのだ。

さまざまな証言の真偽を判定することを職とする人が、もしも文学好きであって、かりによくできた私小説を読んだら、どんな感想を抱くことか。あるいはカフカなどという人に、わが国のすぐれた私小説を読ませていたなら、その虚実の妙を踏まえて、また一段と幻想的な作品をものしていたかもしれない、とそんな荒唐無稽な想像へもさそいこまれる。

ところで、私はいまのところ私小説家ではない。今の世の中では、人は「私」の中へ追いこまれがちなので私小説が栄えそうなものの、じつはその逆で、私小説を成り立たせている何かの基盤が欠けているので、かえって困難だと見ている。風景とか、人の風体とかいうものを漠と思っているのだ。わずか一行、わずか数語で掠め取るべき情景の表現に、あんがい多くの言葉を費やさなくては済まない。あのような得心感はこの世では無理である。求めてはならないとまで考えている。その私が行きづまると、またぞろ棚からおろして読むのが古い私小説だから、やはり不思議である。

- (1) 私小説は、実の話に見えるが虚構であり、人が「私」の中へ追い込まれがちなの世では、それを愉しむ余裕がないのである。
- (2) 私小説の妙味は、虚構の中に巧みに織り込まれた実の話に突き当たったときに、得心の感じを読み手に与えるところにある。
- (3) 私小説は、精妙な虚構であり、その得心感を与える簡潔な情景表現が成り立ちにくい現代では、それを書くことは困難である。
- (4) 私小説を成り立たせているのは、わずか数語で済むような風景や風体の表現にも多くの言葉を費やして得心の感じを与える手法である。
- (5) 私小説は、私事を虚構を交えて語る文学の形式であって、今の世では顧みられる価値はないが、それでも人を夢中にさせる。

[No. 3 3] 次の文章の主旨として、最も妥当なのはどれか。

文学の目的は、一口に言えば、人間の生命の機能を活発にすることでしょう。言葉という精神の通気孔によって、内心の燃焼を盛んにし、生きることの意味を、たとえ否定の形でも、日常をこえた深い形で考えさせられるとき、僕らは他のものでは得られない歓びを感じます。

ある時代の文学が果たすべき機能とは、その時代の人間の生きることをさまたげているものは何かを解明し、それをとりのぞくことで、僕らの生命の燃焼をたすけることでしょう。

批評も文学の一種であるとしたら、その果たすべき使命は、同時代の芸術家が無意識で苦しんでいる問題を見つけだし、でき得れば、それを解決して、芸術に活力をあたえ、進路を示すことでしょう。

現代の芸術が一番苦しんでいる問題は何かを、あえて極端に概括的な形で考えてみると、それは過去と現在とのつながりが断ちきられ、未来の意味がなくなってしまったことではないでしょうか。

これは何も芸術家にかぎったことでなく、一般人がすべてそうだと言えるかもしれませんが、芸術家は創造という仕事の性質上、それをとくに強く感じるはずです。

考えてみれば一般の人々と芸術家の生き方の間には、それほどはっきりした区別があるわけではありません。人間が生きる、未来の不定型を過去という定型にかえて行く営みは、本質的に創造です。祈りと実現のための努力のくりかえしです。彼の現在を支え、未来を想像させる要素はすべて過去からきています。しかし現代では、現在を支える過去の糸は、少なくとも芸術という観念の世界では、ほとんどすべて切られています。

過去は、それが彼自身のたずさわる芸術のそれであっても、たんなる知識であり、彼の現在の生命を支える力にはほとんどなりません。

歴史の知識がいよいよ豊富になるのに反比例して、僕らの現在がますます空虚になってくるのはそのためです。

過去にあった「事実」の追求が精緻になるにつれて、過去の持っていた可能性について考えることが軽蔑されるのは不思議なことです。僕らが過去にたいしてなし得ることは、また過去が僕らにたいしてなし得ることは、それが実現し得なかった可能性を時をへだてて現実のものとするのです。

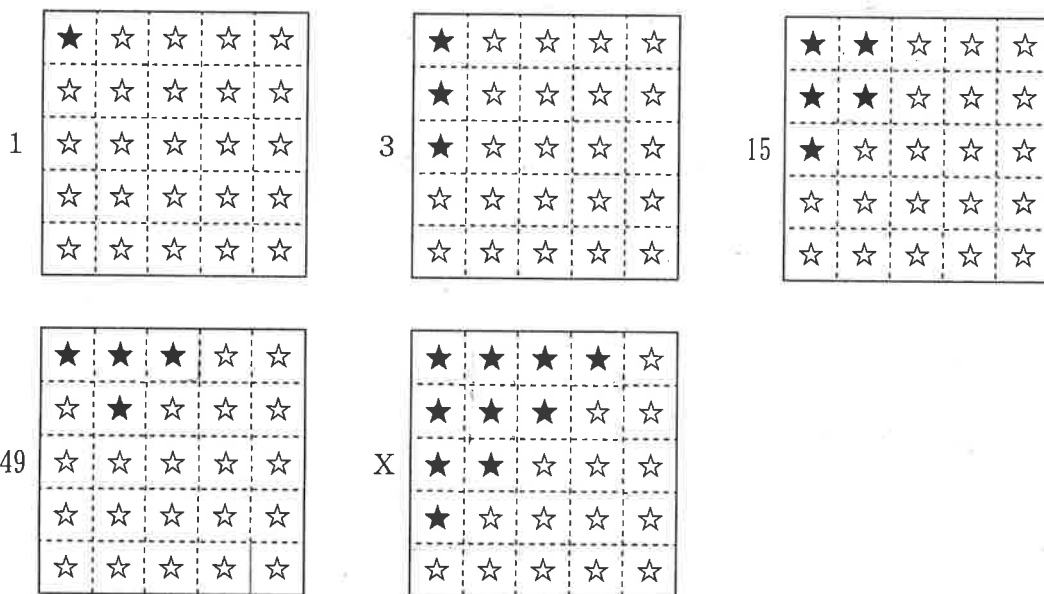
そこに両者を結びつけ、互いに生命を通わせる何かがあると思われれます。

- (1) 現代の芸術の重要な課題は、過去と現在とのつながりを回復することにある。
- (2) 人間は可能性の中に生きるのであり、生命の燃焼をたすけるのが文学である。
- (3) 芸術は、過去に支えられて生きることをあえて切断してこそ未来を創造できる。
- (4) 芸術家にとっての過去は、一般人とは異なり、その現在を支えるものではない。
- (5) 文学の目的は、人間が生きることの意味を肯定的な形で提示することにある。

[No. 3 4] ある事件の犯人について、「彼が車を運転できて、かつ、左利きでなければ、彼はそのめがねの持ち主である。」という命題が成り立つときに論理的に必ず成り立つ命題として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 彼が車の運転をできず、かつ、左利きであるならば、彼はそのめがねの持ち主である。
- (2) 彼が車の運転をできないか、または、左利きであるならば、彼はそのめがねの持ち主ではない。
- (3) 彼が車の運転をできず、かつ、そのめがねの持ち主であるならば、彼は左利きである。
- (4) 彼がそのめがねの持ち主であるならば、彼は車を運転できて、かつ、左利きではない。
- (5) 彼がそのめがねの持ち主でないならば、彼は車を運転できないか、または、左利きである。

[No. 3 5] 次の図は、それぞれの左側に書かれた数字を、ある規則に従って☆を黒く塗りつぶしたものである。このとき、Xが表す数字として、最も妥当なのはどれか。



- (1) 130
- (2) 180
- (3) 250
- (4) 290
- (5) 310

[No. 3 6] 2人が先手と後手として7枚のコインから交互にコインを取り、最後に残ったコインを取るものが負けるというゲームがある。1回に取るコインの枚数は、1枚以上3枚以下としたとき、このゲームに関する記述として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 先手がまず1枚取れば、先手は必ず勝つことができる。
- (2) 先手がまず2枚取れば、先手は必ず勝つことができる。
- (3) 先手がまず3枚取れば、先手は必ず勝つことができる。
- (4) 先手が最初に何枚取っても、後手は必ず勝つことができる。
- (5) このゲームについては、必ず勝つ方法は存在しない。

[No. 3 7] 桂馬飛びとは、あるマス目の位置から、縦横いずれかの方向に2マス、さらにその方向に向かった左右いずれかの隣り合うマス目に1マス移動することを言う。たとえば、下図の1のマス目から桂馬飛びを1回行った移動先は、7又は10のマス目である。

下図における1～11までのいずれかのマス目から始めて、4回の桂馬飛びによって、開始地点を含めた同じマス目を重複して移動することなく、12のマス目に到達することが可能なマス目の個数として、最も妥当なのはどれか。

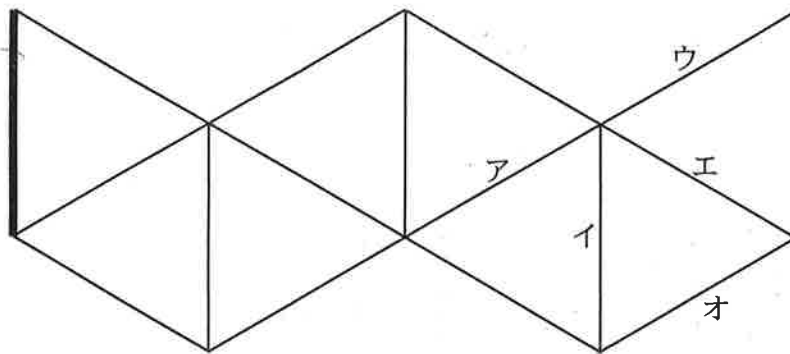
| | | | |
|---|----|----|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 | 6 | 7 | 8 |
| 9 | 10 | 11 | 12 |

- (1) 3
- (2) 4
- (3) 5
- (4) 6
- (5) 7

[No.38] 文字AとBとが直線上に交互にABABABと並んでいる。このうちの隣り合う2つの文字を一緒に、同じ直線上で移動する操作を繰り返す。ただし、文字を移動して空間ができて、そこは詰めない。また、移動した文字の少なくとも1つは、その他の文字列のいずれかと必ず隣り合うものとする。このとき、最終的にAAABBB又はBBBAAAとするために必要な最小の移動の回数として、最も妥当なのはどれか。

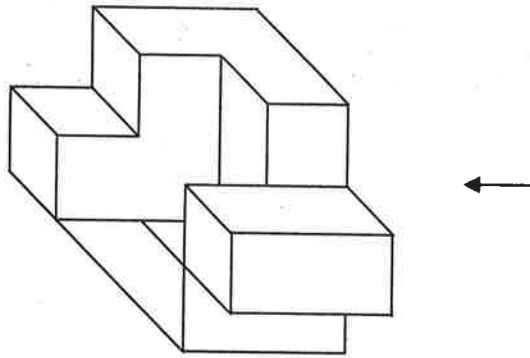
- (1) 3回
- (2) 4回
- (3) 5回
- (4) 6回
- (5) 7回

[No.39] 次の図は正八面体の展開図である。この正八面体において、太線の辺と直交する辺として、正しいのはどれか。

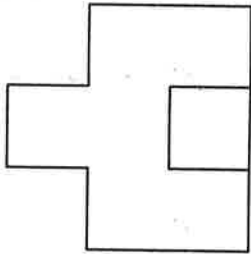


- (1) ア
- (2) イ
- (3) ウ
- (4) エ
- (5) オ

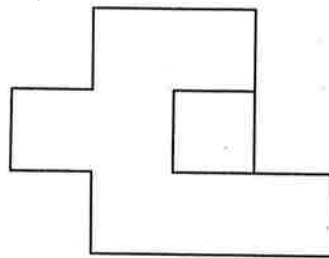
[No.40] 次の図は同じ大きさの立方体12個を、互いの面どうしをぴったり合わせて作った立体である。この立体を矢印の方から見た図として、最も妥当なのはどれか。



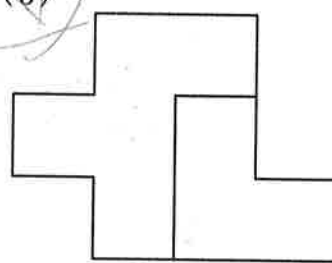
(1)



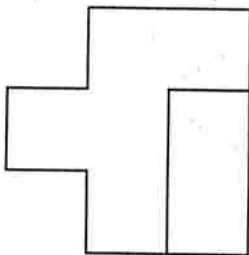
(2)



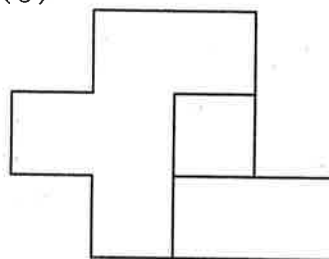
(3)



(4)



(5)

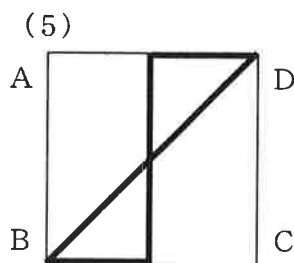
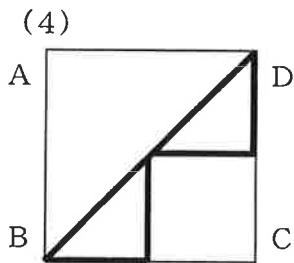
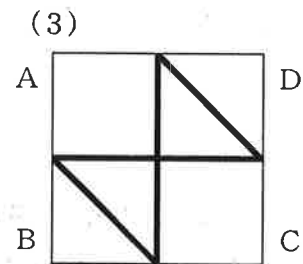
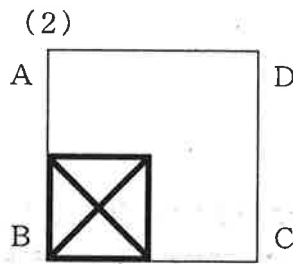
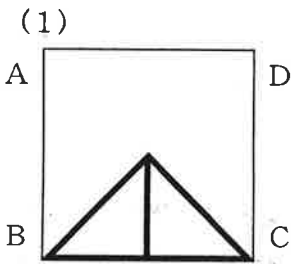
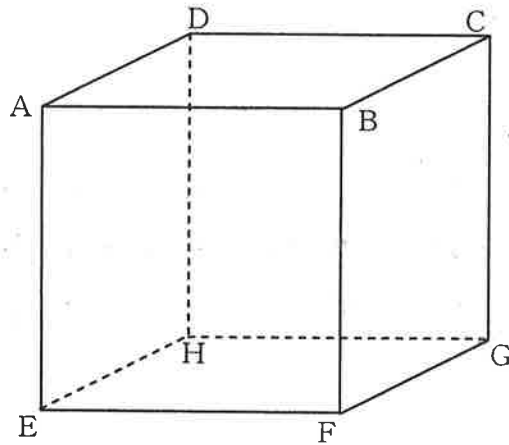


[No.41] 次の数列の第1項から第15項までの和の計算結果として、正しいのはどれか。

$$\frac{1}{1+\sqrt{2}} + \frac{1}{\sqrt{2}+\sqrt{3}} + \frac{1}{\sqrt{3}+\sqrt{4}} + \dots + \frac{1}{\sqrt{n}+\sqrt{n+1}}$$

- (1) 1
- (2) 2
- (3) 3
- (4) 4
- (5) 5

[No.4 2] 図のような立方体 $ABCD-EFGH$ と、その辺の上を動く2つの点 P 、 Q がある。点 P は頂点 A を出発し、 AB 、 BC 、 CG 、 GH 、 HD 、 DA の各辺をこの順に一定の速度で移動する。点 Q は点 P と同時に頂点 G を出発し、 GF 、 FB 、 BA 、 AD 、 DC 、 CG の各辺をこの順に点 P と等しい速度で移動する。このとき、点 P と点 Q を結ぶ線分の midpoint の軌跡を正方形 $ABCD$ に投影したものととして、最も妥当なのはどれか。



[No. 4 3] 56 を割ると 2 余り、75 を割ると 3 余るような正の整数のうち、最大のものと最小のものとの差として、正しいのはどれか。

- (1) 8
- (2) 10
- (3) 12
- (4) 14
- (5) 16

[No. 4 4] 連続する 3 つの正の奇数のうち、その 3 つの数の和が 7 の倍数であるような最小の組について、その 3 つの数の積の一の位の数として、正しいのはどれか。

- (1) 1
- (2) 3
- (3) 5
- (4) 7
- (5) 9

[No. 4 5] ワインの箱が 3 種類あり、箱 A は 1 本用、箱 B は 2 本セット用、箱 C は 3 本セット用である。3 種類の箱の合計数は 100 個であり、箱 B の個数は、箱 A のその 3 倍以上 4 倍未満であった。すべての箱 B 及び箱 C にワインを詰めたところ、その本数が合計 250 本だったとき、箱 A の個数として、正しいのはどれか。

- (1) 6 個
- (2) 8 個
- (3) 10 個
- (4) 12 個
- (5) 14 個

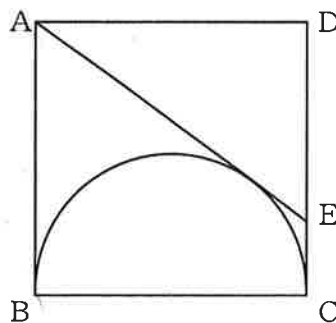
[No. 4 6] 長さ 180m、時速 46.8 km で進行する貨物列車が、反対方向から来た時速 90 km の急行列車とすれ違った。先頭どうしがすれ違う瞬間から最後尾どうしがすれ違う瞬間までに要した時間が 10 秒であったとき、この 2 つの列車が同方向に走行した場合、貨物列車の最後尾に急行列車の先頭が追いついた瞬間から、急行列車の最後尾が貨物列車の先頭を抜き去る瞬間までの時間として、最も妥当なのはどれか。

- (1) 約 20 秒
- (2) 約 23 秒
- (3) 約 26 秒
- (4) 約 29 秒
- (5) 約 32 秒

[No. 4 7] 辺の長さが 80 cm、150 cm、170 cm の三角形がある。この三角形の外接円と内接円の直径の比として、正しいのはどれか。

- (1) 17 : 5
- (2) 17 : 6
- (3) 18 : 7
- (4) 19 : 7
- (5) 19 : 8

[No. 4 8] 次の図のように、1 辺の長さ 8 の正方形 ABCD 内に、BC を直径とする半円がある。点 A からこの半円に接する線を引き、これが辺 CD と接する点を E としたとき、三角形 ADE の面積として、正しいのはどれか。



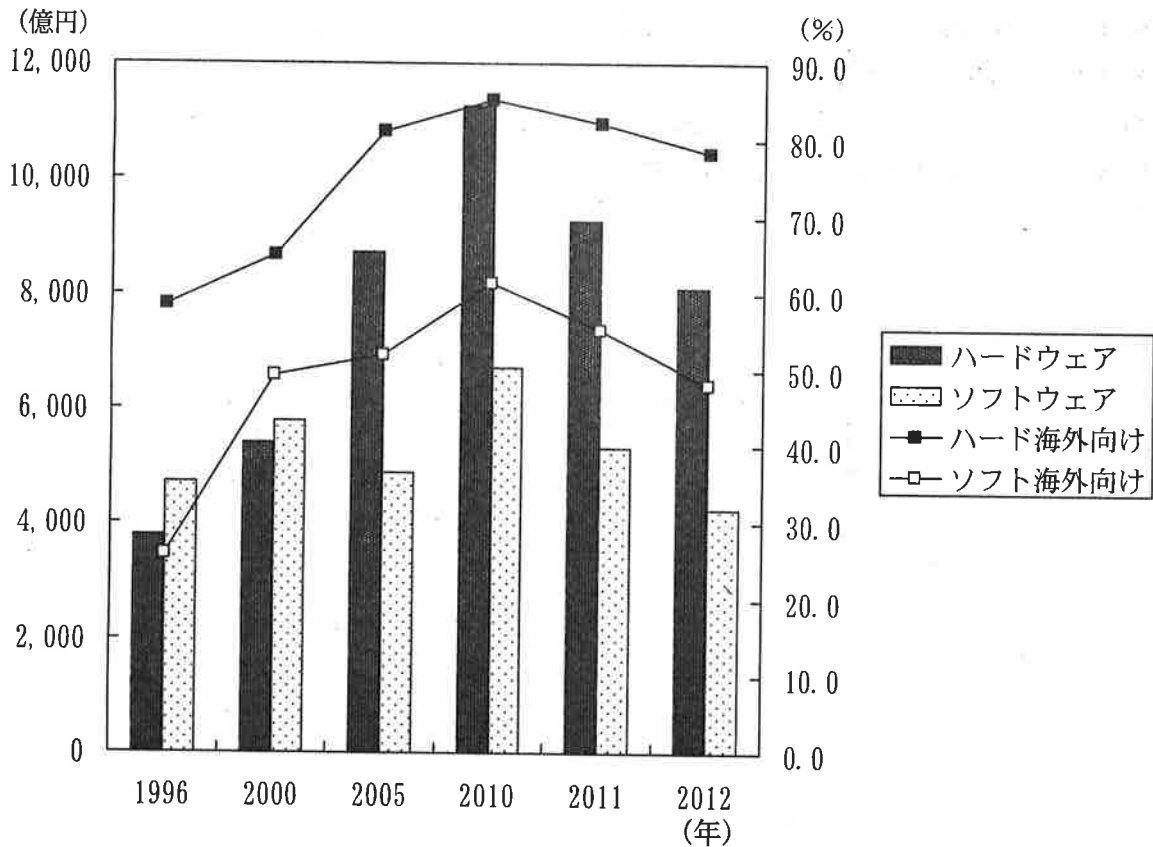
- (1) 20
- (2) 22
- (3) 24
- (4) 26
- (5) 28

[No.4.9] 次の表は、我が国における国債の状況について、2010年度から2014年度までの推移を示したものである。国債発行額及び国債残高は、2010年度を100とする指数であり、2010年度の実数は、国債発行額が423,030億円、国債残高は6,363,117億円である。また、それぞれについて、特例国債の占める比率を%単位で示してある。国債残高対GDP比は、GDPに対する国債残高の比率で、単位は%である。この表から言えることとして、最も妥当なのはどれか。

| | 2010年度 | 2011年度 | 2012年度 | 2013年度 | 2014年度 |
|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 国債発行額 | 100.0 | 101.2 | 112.2 | 101.3 | 97.5 |
| うち特例国債 | 82.0 | 80.4 | 75.9 | 83.6 | 85.4 |
| 国債残高 | 100.0 | 105.3 | 110.8 | 118.1 | 122.7 |
| うち特例国債 | 61.3 | 61.3 | 63.1 | 64.0 | 65.2 |
| 国債残高対GDP比 | 132.5 | 141.4 | 149.2 | 155.2 | 156.0 |

- (1) 2010年度の国債発行額は、同年度のGDPの5%未満である。
- (2) 2012年度の特例国債発行額は、前年度より38,000億円以上増加した。
- (3) 2013年度の特例国債残高は、同年度のGDPの95%を超えている。
- (4) 2014年度の国債残高に対する国債発行額の比率は、3%未満である。
- (5) 2014年度の特例国債発行額は、2010年度のそれに比べて減少している。

[No.50] 次の図は、我が国の家庭用ゲーム会社のハードウェア及びソフトウェア製品の出荷状況を示したものである。棒グラフは、ハードウェア及びソフトウェアそれぞれの出荷額で、単位は億円である。製品は国内向け及び海外向けに分類され、折れ線グラフのハード海外向け及びソフト海外向けは、ハードウェア及びソフトウェアそれぞれの出荷額に占める海外向けの割合で、単位は%である。この図から言えることとして、最も妥当なのはどれか。



- (1) 家庭用ゲーム製品の2010年における海外向けハードウェア出荷額は、1996年のその2倍以上3倍未満である。
- (2) 家庭用ゲーム製品の2010年における国内向け出荷額は、ハードウェアのそれがソフトウェアよりも多い。
- (3) 家庭用ゲーム製品の2010年における海外向けソフトウェア出荷額は、2005年のその1.5倍弱である。
- (4) 家庭用ゲーム製品の2012年における国内向けハードウェア出荷額は、前年に比べて300億円以上減少している。
- (5) 家庭用ゲーム製品の2012年における海外向け総出荷額中に占めるソフトウェアの比率は、30%に満たない。

【出典一覧】

- [No. 2 6] B.Russell 「The autobiography of Bertrand Russell」
- [No. 2 7] Francis P. Church 「Is there a Santa Claus?」
- [No. 2 8] 多和田葉子 「カタコトのうわごと」
- [No. 2 9] 大森荘蔵 「流れとよどみ」
- [No. 3 0] 堀江敏幸 「象が踏んでも 回送電車Ⅳ」
- [No. 3 1] 白井晟一 「無窓」
- [No. 3 2] 古井由吉 「聖なるものを訪ねて」
- [No. 3 3] 中村光夫 「近代の文学と文学者」

平成27年度 警視庁警察官第1回(I類)採用試験

第1次試験 教養試験(五枝択一式)

試験実施日 平成27年5月3日(日)

試験区分 男性警察官(I類)

女性警察官(I類)

正答の掲載期間 5月8日(金)から5月14日(木)まで

※この正答は、警視庁情報公開センター及び都庁都民情報ルームでも閲覧することができます。

I類 教養試験 正答 五枝択一式・50題解答・2時間

1 は問題番号、(4) は正答の番号を表す。

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|----|-----|
| 1 | (4) | 2 | (1) | 3 | (3) | 4 | (2) | 5 | (4) | 6 | (1) | 7 | (4) | 8 | (2) | 9 | (2) | 10 | (1) |
| 11 | (4) | 12 | (5) | 13 | (5) | 14 | (1) | 15 | (4) | 16 | (4) | 17 | (4) | 18 | (1) | 19 | (2) | 20 | (2) |
| 21 | (4) | 22 | (4) | 23 | (3) | 24 | (5) | 25 | (1) | 26 | (3) | 27 | (4) | 28 | (2) | 29 | (2) | 30 | (1) |
| 31 | (4) | 32 | (3) | 33 | (1) | 34 | (5) | 35 | (5) | 36 | (2) | 37 | (2) | 38 | (1) | 39 | (5) | 40 | (3) |
| 41 | (3) | 42 | (4) | 43 | (3) | 44 | (3) | 45 | (2) | 46 | (5) | 47 | (2) | 48 | (3) | 49 | (3) | 50 | (5) |